

ふりがな 氏名	あおき たくま 青木 琢磨	都道府県 東京都	
所属/肩書	稲城市立城山小学校 教諭（ESD推進委員）		
私のESD活動	探究的な学習活動を通して、自分の思いや願いを実現しようとして行動できる児童の育成		

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

3年生の総合的な学習の時間

<概要>

- ・食育を柱に「大豆」をテーマにして、年間を通した単元を計画した。（調べ学習、栽培、インタビュー、アンケート、劇発表など）
- ・課題設定を大事にし、児童の思いを優先しながら授業を進めていった。
- ・考えを整理するために思考ツールを活用した（ウェビングマップ、ボーン図など）
- ・栽培している方や給食の栄養士さんにインタビューをしたり、全校生を巻き込んだアンケートをしたり、人とのかかわりを各小単元に織り交ぜた。
- ・児童の「もっと大豆を好きになってほしい」という思いを全校生に伝えるために、学校行事につなげて、舞台発表に大豆をテーマにした劇を、児童が一部セリフを考えて発表した。

<成果>

- ・3年生の豆類に対する興味や知識が深まり、給食も残し物が少なくなった。
- ・舞台台本を考えるためのインタビューでは知識だけでなく、大豆を育てている方や栄養士さんの思いや願いも児童が汲み取ることができ、本やインターネットで知ることのできない内容の大切さにも気付くことができた。
- ・大豆をテーマにしたため、地域に歴史的・文化的教材がなくても扱える、テーマであり、広げやすかった。

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？またESD全体（地域や日本国内、国際）の発展にどのように貢献したいと思いますか？

教員として、ESDの観点をもって、全ての教科を指導していくことが大切であると考えます。また、学習を進めていく中でも、2つのことは必ず達成させたいと思っています。

一つ目は、願いや思いを自分でもち、それを実現させようとする児童の育成です。これはすべての行動の原動力となるものであり、これが生まれなければ探究的な学習はできません。

二つ目は、その思いや願いを叶えるためのスキルを身に着けさせることです。本やインタビュー、インターネットといった情報の収集能力や目的に合った思考ツールを活用するといった整理・分析能力、そして、相手に伝えるためのプレゼン能力です。

これらは、子供たちが大人になった時、その社会でも必ず求められる能力であると考えます。子供たちが将来、自己実現に向けて羽ばたけるように、教師として子供たちに指導していきたいと思っています。

また、ESD全体への発展への貢献については、ESDの研究を深めること、それを実践してうまくいか確かめること、そういった地道な事を繰り返し、精練されたものを発信することで、貢献へとつながるのではないかと思います。